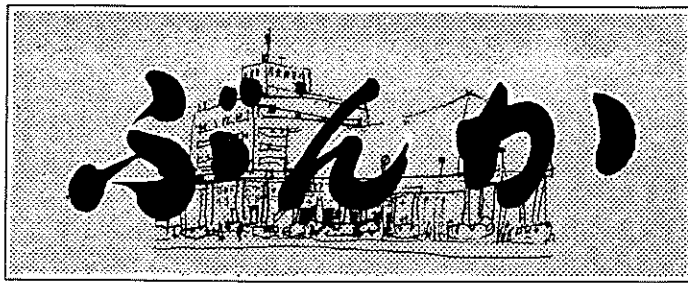


# 50号

1973・6



発行所  
富山県民会館文化友の会  
富山市新総曲輪4の18  
富山県民会館内  
郵便番号 930  
電話 富山32-3111(代)  
郵便振替口座金沢 10561番

毎月27日発行  
購読料 1部 15円

## 県展の幕ひらく

青葉若葉に緑一色の季節を迎えて、ことしも県展がはなばなしく開かれます。

もう、28回の歴史を持つ県展は、その年輪の重なりとともに、県民のみなさんにも価値を充分認識されて来ました。とくに美術を愛好する人口の増大とともに応募作品も、入選作品も、観客も、年々ふえています。質的向上も著しく、中央展につながる美術家の登竜門として、親しまれています。

ことしは会場を県民会館A・B展示場に移し、みなさんの出品と観覧をお待ちしています。

期間 6月24日(日)～7月1日(日) 8日間

会場 富山県民会館A、B展示場

部門 日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真

参加規程

資格 県内在住者および出身者(小中生除く)

点数 1人1点(写真1人2点以内)

搬入 6月20日(水)～21日(木)

詳しくは、開催要項(市町村役場、画材店、カメラ店などにあります)をご覧ください。

(富山県教育委員会文化課長 吉沢正敬)

## 毎日書道展25周年記念 現代書道展

伝統芸術としての書を高く評価し、その向上育成に深い理解と大きな熱意をもって、毎日書道展は昭和2年に創設されました。

本展は現代日本における代表作家を網羅し、年とともにその権威は高まり現代書道興隆の大きな支柱の役割を果たしております。

現代の日本書壇には伝統的な「漢字」、「かな」、「篆刻」部門の外に戦後さまざまな思想が起って、伝統書道の外に「近代詩文」、「少字数」、「前衛書」、「刻字」などの新しい部門の成長があり、書の形式は

まことに多彩となってまいりました。けれどもこのような書壇の全貌は、全国的にはまだまだ充分知られているとは申せません。

本年展は25回展に当り、4半世紀展として記念すべき展覧会であるので、全国主要都市17ヶ所で移動展の形式による「現代書道展」を開催することになりました。本展はわが国書壇の主要作家70名これに開催地区(北陸四県——新潟、富山、石川、福井)の毎日書道展の会員、依頼作家、昨年度受賞者47名を加え名実ともに現代書壇の俯瞰図を形成しております。是非ご高覧を願います。

(現代書道展実行委員長 中田大雪)

## 第15回彩彫展

となみフューザン会と五人展の合併によって彩彫会と命名して第1回展を富山市清明堂画廊で開催したのは15年前であった。その後作品も大作が多く彫塑の特陳もあり創元展入選者も加わって高岡市美術館より県民会館へと移行したのは5年前であった。彫塑の特陳と若さの増加により会の目的である新人の育成とフューマニズムを基調とした各自の理解と啓発に進んできたことは欣快の限りである。会員の増加と共に中正な批判と指示を迎えたく美術評論家津山昌氏を迎えたことも本会の指針を示す一方向と云えよう。

昨年より熱心な有志の激励もあり彩彫会後援会の誕生を見てこの15回展を迎える次第である。偶々今夏8月26日より9月1日まで東京銀座のヤマト画廊にて選抜展を開催する予定に運ばれている。地方より中央へグループ展として進出することは新人には一つの足掛りともなり、ともすればマンネリズムに陥らんとする地方展に活力を与える機縁ともなれば望外の喜びである。

今度の記念展を意味づける意味に於て出品者全会員の作品を図録として刊行したいと先般申合せが行われ

## 「みんなの土曜コンサート」愛称「ドヨコン」

6月の「ドヨコン」に家族そろってどうぞ

◎6月2日(出)3時「うたのひろば」

◎6月16日(出)3時「ラッパの音楽」

主催 県民会館文化友の会 協賛 北日本新聞社

## 青柳志郎 書道教室

会場 富山県民会館502号室

日時 毎木曜日午後6時から午後8時まで

◎こどものための習字教室

は毎木曜日2時から5時30分まで

問合せ・申込 32-3111(県民会館)

た。会員の中には国際的作家も含まれアンデパンダン展の色彩もあるが、これこそ自由で且っ希望に満ちた新人の生れ得る雰囲気と信じこの記念展は会も個人も飛躍のスタートとなることを切望する次第である。

(川辺外治)



仁王 創元会 (川辺外治)

富山放唱ポップス・コーラス・コンサート

今年も富山放唱ポップス・コーラス・コンサートの季節になりました。肩の凝らない気軽なコーラスを十分に堪能いただけるようプロを組みました。

ロシア民謡はダーク・ダックススタイルで、ミュージカルは演奏会形式といった具合に、伴奏は、友井クワルテットにお願いしました。

コーラスの魅力はなんといってもハーモニーです。人声の織りなすハーモニーの神秘。

聴く人の情感をゆり動かし、時には胸をトキメかせ、時には悲しみの淵に誘い、時には人生に希望と充実感を与えてくれる素晴らしいハーモニーに、たっぷりひたっていただけるものと思います。

とき 6月16日(土)午後6時

ところ 県民会館大ホール

会員券 一般 300円 学生 200円

(富山放送合唱団 針山清一)

秀城会民謡発表会

今年で28回目の発表会であるが、確か1回だけを除いてすべて6月上・中旬に行っている。それには農村

にも数多い会員を持っているので、田植が終わってからそしてあまり暑くならない前にと云う理由がある。本当は6月上旬が希望なのだが、大ホールの冷房が6月15日からという制約がある。6月1日からにならないものかといつも思うのである。

ところで、日本民謡の普及は一時的なブームではないかと疑われた程であったが、今ではすっかり定着しその巾も極めて広く、民謡関係の団体は簇生し、それ等は大方連携がとれないままであったものが、最近、親睦交流の動きが具体化したことはよろこばしいことである。

これ等民謡団体は夫々に発表会を行っているが、当会は毎年の経験と反省から今年は、同じ曲2つなしの100曲発表の形をとることにした。それは、バラエティーと云う条件のほかに、長からず短からずと云う時間的な考慮がある。これに友誼団体の応援出演を得て最後に、今年で5年連続招待のプロでは最高の鎌田英一ほかによるお箱集で締めくくることがなっている。

(上坂秀城)

「富山子ども劇場」結成にあたって

夕方になるとテレビに魂を吸い取られたようになる子どもたち。その多くは“変身物”、“怪獣物”、また、街に氾濫する退廃的な映画、マンガ等々。これでほんとうにいいのかしら………と考えられるお母さん方は多いはず。そんななかで、生のいい舞台芸術をみせてやりたい、子どもに豊かな夢をもたせたいという気持ちの集まりが、富山子ども劇場をつくっていったという動きになりました。

「子ども劇場」てなんだろう？こども専門の劇場が建つのかな？」ときっと思われるでしょう

子ども劇場とは、親と子が自分たちで選び、決めた劇を見たりグループをつくって読書会をしたり、キャンプやハイキングをしたりする、自主的な創造の場です。

こういう子ども劇場を富山にもつくって、親も子も夢をもち、豊かな人間になろうと、準備会をつくりました。その第1回の準備例会として、劇団風の子の2つの劇をとりあげました。3才のこどもから充分鑑賞できる内容です。是非、ご家族そろってご鑑賞ください。連絡先富山子ども劇場準備会TEL31-1022 (準備委員 渡辺京子)

ご宿泊・ご宴会に

名鉄トヤマホテル

北陸随一を誇る

名鉄ボーリング

政府登録  
国際観光ホテル  
豪華な結婚式場  
名鉄ホテル

松竹  
キャッスル  
県民会館1F

本場の味をサービスする  
中華菜館

福

寿

林

住友ビル1F

名鉄ホテルグループが皆様のおこしをお待ちしております。

富山名鉄産業株式会社

TEL 31-0241

楽しいお食事と宴会に

## 第3回ポピュラーコンサート案内

## 県内文化行事

## ◆音 楽

日時 6月24日(日)  
 場所 富山市民会館  
 内容 ポピュラー曲を中心に、バラードなど予定  
 出演 富山第一、富山女子、富山高校、富山商業、  
 富山工業、小杉高校(予定)

吹奏楽をより多くの人々に親んでもらおうという趣意のもとに、昭和46年6月に開催して以来今年で3回目を迎えます。お陰をもちまして毎回好評であり、高岡地区や砺波地区でも是非行ってほしいという声も出ています。

吹奏楽はともすれば何か肩の凝る音楽と思われがちですが、本当はこんなに楽しいものだとこのことをこのコンサートで味って頂きたいと思います。

プログラムも面白いものを集め、聴集と演奏者が一体となって楽しめるよう配慮しています。

皆様の多数のご来場をお待ちいたします。

(富山県学校吹奏楽連盟理事長 石上英将)

鉄斎展でしみじみと考えてみた。絵とは何なのか。作品とは、制作力とは、そして、果ては人間の生命力とはと。大鉄斎最晩年期のものにこもる神気のような迫真性。いっこうにものごとを知らないわたしにさえもよくわかる圧倒するような作品の訴え。すずれたものに見とれているときの爽かなよろこび。わたしもうれしく感銘した。

ところで、このところ美術品が投資、利殖の対象となり、ブームのようなものがあることが問題とされているようだ。美術作品を愛することと、利殖とがどんなことで結びつかなくてはならないものなのだろうか。全くわからない。

仮に、結びつかなくてはならないものだとしても、いったい、秀抜の名品までがそんなことに巻き込まれるべきものなのだろうか。これまた、わたしには皆目わからない。

わたし如き者には、結びつけることもできないことで、いっこうにかかわり合いはないのであるが、名品までもが投資、利殖の対象とされなくてはならないということになってしまうと、芸術そのものが成り立たなくなるおそれがある。文化の廃退、人心の荒廃が、ノン・ストップで運行したら、たいへんなことになってしまう。

大鉄斎の名品の前で、こんなことを考えてみたわけであるが、この「おんか」も発刊以来これで50号。つまり、このようなことを考え続け、訴えをしながら50回。今後ともよろしく願います。

## ▲いずみたくシングアウト・コンサート

8日 6時30分 労音1200+100 高岡市民会館

## ▲高岡工芸高校音楽部演奏会

10日 2時 100円 高岡市民会館

## △みんなの土曜コンサート「うたのひろば」

2日 3時 無料 県民会館204号室

## △ギター公開講座(講師ギター連盟理事長小原安正)

3日 2時 200円 県民会館7階706号室

## △グループドルチェピアノ発表会

3日 10時 魚津市民会館

## △いずみたくシングアウト・コンサート

9日 6時30分 労音1200+50 県民会館ホール

## △富山放唱第5回ポップス・コーラス・コンサート

16日 6時 一般300 学200 県民会館ホール

## △みんなの土曜コンサート「ラッパの音楽」

16日 3時 無料 県民会館204号室

## △福大グリーンエコー合唱団・富大合唱団合同演奏会

23日 6時 200円 県民会館ホール

## △富山県宝生会春季能楽大会

24日 9時 会員制 県民会館ホール

## △吹奏楽によるポピュラー・コンサート

24日 2時 250円 富山市民会館

## △ウエン・モーアルト少年合唱団富山公演

28日 6時30分 民音980円 県民会館ホール

## ◆演 劇

## ▲演劇「大阪城の虎」関西芸術座公演

22日 1時 清光女子高校 高岡市民会館

## ▲「守銭奴」劇団俳優座公演

24日 6時 労演会員制 高岡市民会館

## △「イソップいそっぷ」「3匹のこぶた」劇団風の子

18日 6時 大600 小400 県民会館ホール

## △「愉快な泥棒達」劇団四季

19日 2時 無料 県民会館ホール

## △「守銭奴」劇団俳優座公演

22日 6時 労演会員制 魚津市民会館

25日 6時 労演会員制 県民会館ホール

## ◆花展と茶会

## ▲第166回読売お茶の会

10日 9時—3時 席主裏千家谷野宗美 読売文化会館

## △急須塚祭

△「自然・人間」さかい ゆきお展

15日—17日 県民会館地下展示場

△淡交会研修会

21日 9時 正・終身会員 県民会館ホール

△大和花道展

22日—24日 富山テレビ西町サービスセンター

△北日本茶会

24日 10時—3時 担当表千家 高志会館

◇美術

▲水野友行近作展

1日—30日 二上山郷土資料館

▲中国古美術展

2日—17日 高岡市美術館

▲南星中学校作品展

2日—6日 高志画廊

▲カップ会展

9日—13日 高志画廊

▲洋画ミニアチュア展

16日—20日 高志画廊

▲松村秀太郎遺作展

21日—25日 高岡市美術館

▲高岡市内中学校写生選抜展

23日—27日 高志画廊

△清荒神コレクション——歿後50年鉄斎展

5月12日—6月3日 県民会館美術館

△国画会織色展

5月30日—6月20日 富山市郷土博物館

△東南アジア巨匠絵画展

5月25日—6月4日 富山テレビ西町サービスセンター

△堀田竹荘書展

7日—10日(初日1時より) 県民会館301号室A室

△鷹峰橋爪辰男展

8日—10日 県民会館美術館

△野の花山の花写真展

8日—10日 県民会館美術館

△高尾千代光近作展

15日—18日 県民会館301号B室

△山のスケッチ展

15日—17日 県民会館美術館A

△中野峻陽近作展

15日—17日 県民会館美術館B

△デザインコンクール発表会

16日—18日 富山テレビ西町サービスセンター

△富山書道会同人展

16日—18日 県民会館301号A室

△高坂 卓個展

△碧潮展(油絵)

22日—24日 県民会館301号B室

△毎日書道展25周年記念「現代書道展富山展」

21日—26日 県民会館美術館

○△富山県美術展覧会(県展)

24日—7月1日 県民会館1階展示場

△第4回民衆展

24日—30日 県民会館2階展示場

△佐野隆人個展

25日—30日 県民会館301号室

△第15回彩彫展

28日—7月8日 県民会館美術館

◇講

△講演会「世代の交差点」

11日 9時, 1時30分 小説家土岐雄三 県民会館ホー

△講演会「社会への道」

12日 9時, 1時30分 小説家土岐雄三 県民会館ホー

△置県90周年記念文化講演会

30日 1時20分 曾野綾子, 佐伯彰一東大教授 県民会

◇娯楽その1

▲第25回千装会ファッションショー

9日 2時, 6時 300円 高岡市民会館

▲山とスキー映画会

23日 6時 一般150円 小中100 高岡市民会館

△第27回能森文化服装学院グランドショー

9日 2時, 6時 300円 富山市公会堂

△「朝鮮の歌と踊」「在日朝鮮中央芸術団」

15日 1時, 6時30分 招待 県民会館ホール

16日 6時 招待 魚津市民会館

△第25回千装会ファッションショー

16日 2時, 6時 300円 富山市公会堂

△秀城会第8回民謡発表会

17日 9時 400円 県民会館ホール

△魚津市青年祭

17日 9時 魚津市民会館

△山彦民謡発表会

17日 11時, 3時 無料 富山市公会堂

△宝塚歌劇団花組公演

19日 2時, 6時 S1500A1300B1000 富山市公会堂

△各種専門学校進学相談

20日 1時 県民会館地下展示場

△山の映画会

21日 5時30分 無料 県民会館ホール

△富山紫煙会「謡曲, 仕舞おさらい会」